

主催： 科学研究費 基盤研究(A) 課題番号 22H00029 研究期間 R4年～R7 年度 研究代表者 田邊征夫
研究課題名『地球温暖化による劇的環境変動に適した石造文化遺産の調査・保存法の総合的研究』 研究チーム

「竹田城跡花屋敷曲輪での科研調査成果報告会」 in 朝来市

文化財防災“最前線”

「天空の城」竹田城跡の石垣を解剖する



竹田城跡（朝来市提供）

開催趣旨

近年の地球温暖化にともなう気候変動により集中豪雨や大型台風が頻繁に発生し、文化遺産の保全環境に変化をもたらしています。特に、近世城郭の石垣は豪雨により、崩壊の危険性が高まってきており、昨年7月には松山城、津山城跡、彦根城で相次いで被害が発生しました。危険箇所を早期に発見してモニタリング（監視）を行い、その地盤構造を解明して、適切な防災対応を行うことが重要となってきました。

研究チームでは、崩壊危険箇所を予測する調査方法とモニタリング法の開発を目指して、一部で石垣の変形・崩壊が確認できる竹田城跡の花屋敷曲輪をフィールドとして、レーザー3次元計測やドローンIR計測での表面経時観測や非破壊での各種の地中探査調査を基に、地下構造の実体把握のために地盤ボーリング調査を進めてきました。

本報告会では、その研究成果を報告して、“文化財防災”の重要性を地域のみなさまに理解していただき、朝来市の宝である「天空の城」竹田城跡の今後の防災対策や史跡整備とその活用法について一緒に考えてみたいと思います。

日時： 2025年7月13日（日）

13：30～16：40

会場： 朝来市埋蔵文化財センター

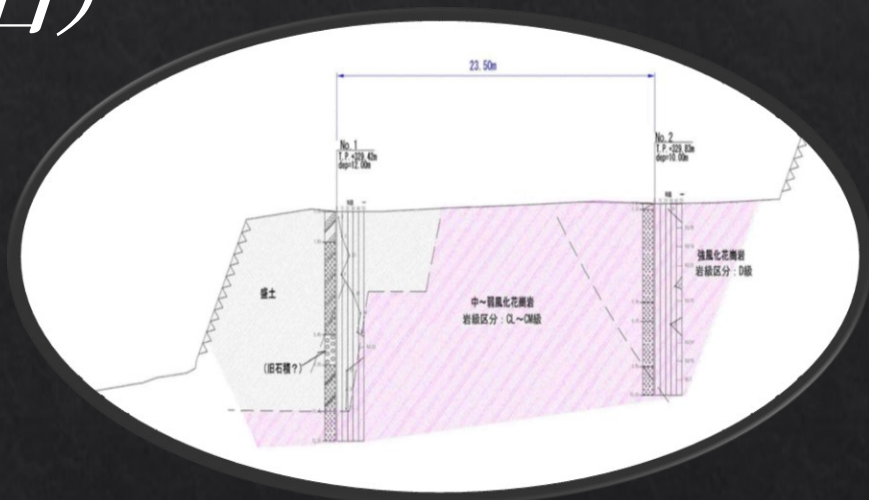
「古代あさご館」体験学習室

〒669-5153朝来市山東町大月91番地2 TEL079-670-7330

参加費： 無料

定員： 40名（申し込み不要）

協力： 朝来市教育委員会



花屋敷曲輪ボーリング調査解析結果

プログラム

13：00 開場

13：30 開会のあいさつ・趣旨説明

13：40 「竹田城跡の概要と調査成果」

田邊征夫

大川拓也

元興寺文化財研究所長（研究代表者）

朝来市教育委員会 文化財課 主事

【花屋敷曲輪での調査報告】

14：00 「花屋敷曲輪での調査のいきさつと調査の概要」

14：20 「状態調査からみた花屋敷曲輪石垣の変状について」

14：40 「花屋敷曲輪での地中探査」

15：00 「花屋敷曲輪での地盤工学的調査」

15：20 休憩

塚本敏夫

坂本 俊

金田明大

三村 衛

元興寺文化財研究所 アドバイザー

元興寺文化財研究所 研究員

三重大学 教授

GRI財団 理事長（京都大学名誉教授）

【特別講演】

15：30 「竹田城跡の魅力を守り伝える」

坂井秀弥

史跡竹田城跡保存整備検討委員長

（大阪府文化財センター理事長・奈良大学名誉教授）

【総合討論】

16：00 コーディネーター

16：40 閉会

朽津信明

東京文化財研究所 シニアフェロー